

地域の色を作りたい



今月は中虹別に「手作りクレヨン工房Tuna-kai (トナカイ)」をオープンされた伊藤朋子さんを紹介します。

伊藤さんは岡山県出身。クレヨン作りのきっかけは10年ほど前に子どもたちに草木染めを教えた時「アレルギーだからクレヨンで絵が描けないんだ」と言う化学物質過敏症の少年に「じゃあ使えるクレヨンを作ってみよう」と約束し、化学物質を使わないクレヨン作りを始めました。

クレヨン作りは札幌の草木染めの先生に伝授してもらい、草木染めの技術を生かし

て自然の物から顔料を作っているとのこと。化学物質を使わないクレヨンを作った例はほとんどなく、改良を重ねて10年、やっと納得できるクレヨンができたそうです。

1つの色を顔料から手作業で作るため、完成には1カ月近くかかり、作り出せる量も限られています。最初に作ったのは染料として有名な藍色のクレヨンで、



現在22色ほど完成しましたが、顔料となる花や実が採れる時期が限られていたため、しばらく作れない色もあるそうです。「クレヨンの硬さや色の薄さは材料によって違ってきます。描きづらいのがあります。そこがいいと褒めてくれる人もいます」とクレヨンへの愛情を話してくれました。クレヨンを包むラベルには、息子さん小さい頃に描いたというトナカイの絵と顔料の元になった植物などの名前、顔料を精製した日とクレヨンの作った日に加えて作った本数とその何本目かまで細かく書かれており、一本一本丁寧に作られている伊藤さんの人柄が伺えます。

伊藤さんは4年ほど前から旧中虹別青年会館を町内外に住む友人たちや地域の方々とともにクレヨン作りの工房兼ショップ

に改装しました。「最初はとても静かな町という印象でした。でもここで工房作りを始めたら色んな人が助けられました。地域の方々の理解と好意があったからこそまで来れました」と地域の人たちに対する感謝の気持ちを話してくださいました。

オープン当日は1000人以上の方が来場され、旧中虹別小学校内で行った雑貨市に参加していた雑貨作家や地域の方々などで、とてもにぎわっていたそうです。工房にはお客さんがクレヨンを使って書いた絵はがきや他の雑貨作家の作品もあり、伊藤さんのクレヨンが人と人を繋いでいるという印象を受けました。

最後に「標茶の自然をもっとクレヨンに活かしたい」と語ってくれた伊藤さん。クレヨン作家として標茶で新たな一歩を踏み出しました。



プに改装しました。「最初はとても静かな町という印象でした。でもここで工房作りを始めたら色んな人が助けられました。地域の方々の理解と好意があったからこそまで来れました」と地域の人たちに対する感謝の気持ちを話してくださいました。

図書館だより

☎485-2300

■開館時間■

火～木曜日：午前10時～午後6時  
金曜日：午前10時～午後9時  
土・日曜日：午前10時～午後4時  
休館日：月曜日・祝日

◎写真展 こねこねこねこ

浜中町在住のプロ写真家・大坪俊裕さんの作品「子猫の写真」を展示します。



起きている時のじゃれあう姿から眠りに落ちる瞬間まで、言葉では表せない愛らしさに頬が緩みます。ぜひご覧下さい。

☆日時／6月16日(出)～30日(出) ☆場所／図書館ロビー



今年度の沼幌小学校は、新一年生1人を迎え、全校児童6人、教職員5人でスタートしました。

「一人一人の存在が認められ、子どもの居場所のある学校」を目指し、本校の特質を生かした少人数、全校体制による教育を進めています。

# 学校の取組

## 沼幌小学校

■**地域の方を講師に招いた授業**  
 食育の授業や地域参観日の百人一首の交流、スケート授業などで、地域の方を講師に招き、指導していただいています。地域の方と連携を図り、子どもたちの生きる力を全教育活動の中で育成していきます。

■**全校一斉の朝・放課後活動**  
 心を育てる読書活動の一環として、毎週水曜日の朝活動は、図書室に集合して朝読書を実施しています。

また、毎月一回、図書館職員の方による、『読み聞かせ会』や『ブックトーク』も行っています。

水曜日以外は朝学習として、個に応じた基礎的な学習を行っています。全校一斉に同じ場所で実施することで、全職員が児童一人一人に声か



けや指導ができます。

放課後は『体力作り』の一環として全校スポーツ活動（野球、マラソン、スケートなど）に取り組み、町内の各種大会にも参加しています。

■**おしゃべりタイム**  
 毎月一回、休み時間を使って、全職員が児童と個人面談を行い、交流しています。児童の支援に生かすとともに、一人一人の指導計画を作成しています。子どもを中心にとらえたきめ細やかな指導に努めています。

### 無料文化バスを運行します

近隣市町村で開催される芸術・文化の鑑賞事業として会場までの無料送迎バスを運行します。

今回はオリジナルミュージカル「ヘルパズ～あなたがいる風景～」鑑賞事業として下記のとおり文化バスを運行しますので希望の方は下記まで連絡してください。

■**日時**／6月24日(日)

- ・開場…午後6時30分
- ・開演…午後7時

■**場所**／中標津町総合文化会館しるべっとホール

■**運行日程(予定)**／

- ・往路…役場前発(午後5時30分)～開発センター前経由  
 ⇨会場着(午後6時30分)
- ・復路…会場発(午後9時30分)～開発センター前経由  
 ⇨役場前着(午後10時30分)

■**募集定員**／30人

■**入場料**／全席指定(S席3,500円)(A席3,000円)

※未就学児の同伴・入場は不可

■**申込締切**／6月15日(金)

■**申し込み・問い合わせ**／教育委員会社会教育課社会教育係(☎485-2111内線288)



### にっぽん縦断 ところ旅

あなたの手紙がつなぐ「ところの風景」



NHK-BSで放映されている「にっぽん縦断ところ旅」では、皆さんからのお便りをもとに番組を制作しています。

俳優・火野正平さんが旅人として自転車で北海道(7月放送予定)を訪ねて行くものです。

「何気ない風景」「思い出の風景」「忘れられない風景」「みんなに伝えたい風景」など皆さんの心の風景とエピソードを大募集していますので、ぜひ応募してください。

■**募集内容**／住所、氏名、電話番号、性別、年齢、思い出の場所、場所まつわるエピソード

■**応募先・問い合わせ**／〒150-8001 NHK「ところ旅」係(住所不要)、(FAX03-3465-1327、番組ホームページ(<http://www.nhk.or.jp/kokorotabi/form/form.html>))